

## 【ガチ耐 レギュレーション】

- 車両規定 フレーム 一般市販車両  
リアプロテクション推奨
  
- エンジン ヤマハ KT100  
4 s t エンジン=~~別賞典で混走~~  
**混走で同賞典**  
ハンデとして 4 s t エンジンチームには最初から 2 0 周ボーナス加算する
  
- タイヤ ドライ BS SL07 BS SL17 他銘柄は不可  
レイン SL タイヤ 各社 (ハイグリップタイヤ禁止)
  
- 最低重量 1 4 0 k g  
ドライバー全員の平均体重とカート (燃料含まず) の重さの合計が 1 4 0 k g 以上となるようにすること。  
**女性ドライバーも重量を計算します**
  
- エントリー料  
1 チーム 25000 円  
ドライバーは 2 名以上で人数の上限はなし
  
- 賞典  
1 位 賞金 50000 円 + 副賞  
2 位 賞金 30000 円 + 副賞  
3 位 賞金 10000 円 + 副賞  
その他の賞典あり
  
- 最低ピットイン義務回数  
規定なし  
ピットイン時のくじ引きなし
  
- 燃料に関して  
搭載する燃料の量は無制限。  
燃料タンクは純正装着品、もしくはそれに準じる物であること。  
大型燃料タンク不可、サブタンク不可。  
給油は自分のピットで行うこと。移動しながらの給油や整備は禁止です。

○ コース

順走 フルコース

○ 競技時間

午前 2 時間 午後 3 時間 合計 5 時間の周回数を競う

○ フリー走行

AM 9:00 ～ 9:45 まではフリー走行となります。

このフリー走行はスターティンググリッドを決めるタイムトライアルも兼ねているため指定タイヤで走行してください。

○ スタート方法

スタートはローリングスタートで行う。

前半耐久のグリッドはフリー走行のベストタイムで決めます。

後半耐久のグリッドは前半耐久の順位で決めます。

※ スタートしてから 5 分間はペースカーは入りません。

スタート直後のスピンにはご注意ください。

○ スピン等でコース内で止まった場合

安全を確認して再スタートを試みる。再スタートが不可能な場合にはチーム員に合図してその場で待機する。チーム員はスタッフに回収車の出動を要請する。その後はペースカーを入れ、回収車にてカート回収する。カートスタンドを持ってコースに入ることは禁止する。

※ 再スタートの押しがけは 2 回までとします。押しがけを 2 回試みてもエンジンが始動しなかったらコース外にカートを出して待機してください。

**【重要】** ペースカーがコースから出て競技が再開されてから 15 分間はペースカーは入りません。競技再開後のスピンには注意して下さい。

なお、複数台の走行不能車両がいる場合はその限りではありません。

○ ペースカー走行時

ペースカーがコースを走行している間はオールイエローとなります。

この間は減速して走行し、追い越しは禁止。

ペースカーが走行しているのを発見したら片手を大きく挙げて、

自分がスロー走行していることを後続車に知らせること。

また前走者が片手を挙げているのを発見したら、

自分も片手を挙げてスロー走行すること。  
片手を挙げてスロー走行しているカートはイエローフラッグと同意です。  
追い越してはいけません。

○ ペナルティ

**接触厳禁。** 接触は如何なる理由があってもペナルティ対象となります。  
その他、ペースカー走行中の追い越し、フラッグ無視など、運営スタッフが不適と認める行為に関してもペナルティを加えます。

ピットロードは徐行。

危険と思われる速度で走行した車輛はペナルティ。

接触・パイロンタッチ 1周減算

最低重量不足 失格

その他ペナルティ 1周減算

○ 計時について

計時はおわらサーキットの計測器に基づいて行います。計測不良などにより周回数がカウントされない場合でも計測器の周回数を優先します。計測器が反応しているかどうかはタワー下のモニターで確認できます。不具合があれば対応しますのでお早めにお申し出ください。

○ 体調に関して

5時間耐久という時間は多くの人にとっては未知の領域です。  
思わぬトラブルもあるかも知れません。体調には十分留意ください。

○ エントリードライバー以外の走行は禁止。

○ ドライバーズミーティングは全員が参加すること

ドラミに参加していないドライバーの走行は認めません。

○ タイヤ交換 可

○ スペアエンジン載せ換え 可

○ スペアフレーム 不可

○ ピット内禁煙、ゴミは各自で持ち帰ってください。